

月整理番号	請求年月日	決定年月日	公文書の件名	総枚数	決定区分					(根拠規定) 条例7条									非開示理由等	所管局部課等	
					開示	一部開示	非開示	不存在	存否応答拒否	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	9号			
6	R2.3.9	R2.4.9	2019年3月まで過去5年間に行われた都立高等学校図書館の管理業務委託入札（財務局契約）に関する以下の文書 ・発表された発注予定表及びそれに添付された資料	1779	1															財務局経理部契約第二課	
7	R2.3.9	R2.4.9	物品買入れ等指名業者選定委員会議案	40		1							1							指名選定の方針及び業者の選定の部分、さらに議案一覧の選定に係る部分については、具体案件の選定過程を公表することで、都の裁量に対して選定方法への異議・要望等、今後の選定過程における意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれがあり、他案件にも影響があるため。	財務局経理部契約第二課
8	R2.3.9	R2.4.9	① 東京都の指名競争入札に関して、応募資格、募集から落札までの流れ等のイロハが新規参入者にもわかるマニュアル ② 2019年3月まで過去5年間に行われた都立高等学校図書館の管理業務委託入札（財務局契約）に関する以下の文書 ・入札参加表明をした企業一覧と個々の企業の参加表明書										1							①『東京都の指名競争入札に関して、応募資格、募集から落札までの流れ等のイロハが新規参入者にもわかるマニュアル』については、財務局では請求に係る対象公文書を作成及び取得しておらず存在しないため。 ②『入札参加表明をした企業一覧と個々の企業の参加表明書』については、業者の希望状況を示すものであり、選定に係る要素となるため。	財務局経理部契約第二課

月整理番号	請求年月日	決定年月日	公文書の件名	総枚数	決定区分				(根拠規定) 条例7条									非開示理由等	所管局部課等
					開示	一部開示	非開示	不存在	存否応答拒否	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号		

表の見方

＜決定区分＞
 ・開示、一部開示、非開示（開示しない）、不存在（文書が存在しない）、存否応答拒否（文書があるかないかを明らかにすることで、非開示情報を開示してしまうことになるためあるかないかを明らかにしない）のうち、該当する項目に「1」を記入しています。

＜(根拠規定) 条例7条＞
 ・一部開示及び非開示について、東京都情報公開条例第7条各号のいずれを根拠として非開示としたのか、該当する項目に「1」を記入しています。

- 東京都情報公開条例第7条第1号：法令秘情報
- 第2号：個人情報
- 第3号：事業活動情報
- 第4号：犯罪の予防・捜査等情報
- 第5号：審議・検討又は協議に関する情報
- 第6号：行政運営情報
- 第7号：任意提供情報
- 第8号：特定個人情報
- 第9号：死者の個人番号

＜公文書の件名＞について
 ・特定の個人名、法人名又はそれらの特定に結びつく可能性のある情報は〇〇と表記しています。
 ・決定区分が不存在の場合や存否応答拒否の場合は、開示請求書の請求件名を記載しています。ただし、個人情報・法人情報保護に配慮し、簡潔に表記する場合があります。

＜総枚数＞について
 ・他の開示決定と一体として決定を行っている場合は総枚数欄が空欄になります。